



広報

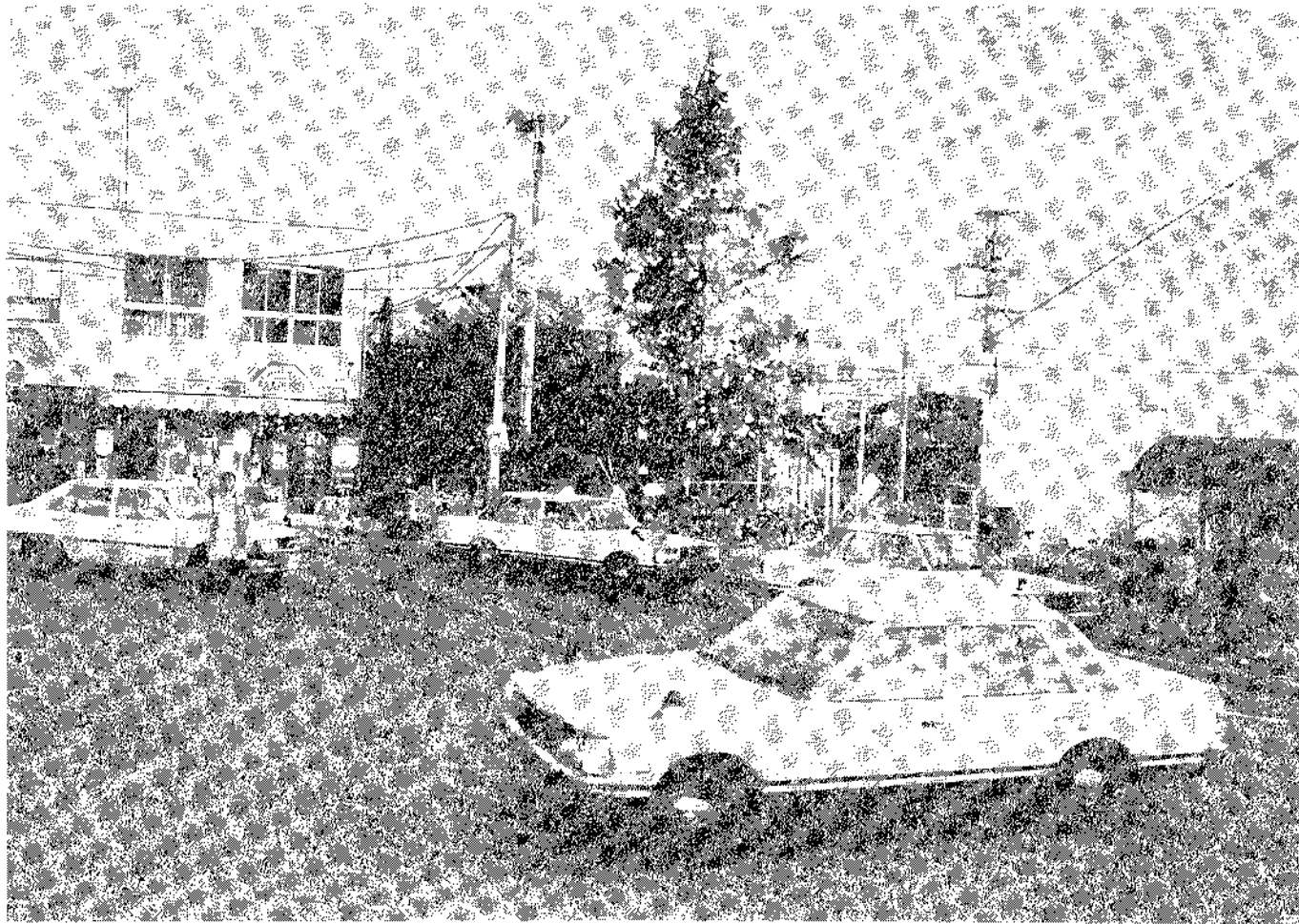
にのみや

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうきわやかな二宮町をつくりましょう
1. きまわりを守り、災害をはくくむしみよい二宮町をつくりましょう
1. 里を頼み、親やかな、明るいい二宮町をつくりましょう
1. 歌舞を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう

第276号 発行日 昭和60年12月10日

編集 二宮町広報編集委員会
発行 二宮町企画課 二宮961番地 電話71-3311



10mを超える大きなクリスマスツリーが駅北口広場にお目見え、師走の街の人気となっています。



年末年始を安全に

交通事故・火災・犯罪に注意して

今年も残り少なくなりました。年の瀬は、一年のしめくくりや新年の準備などで、なにかと気ぜわしくなり、ちょっとした気のゆるみから、交通事故や火災、犯罪などにまきこまれやすくなります。

飲酒運転追放

年末年始は、とかくお酒を飲む機会が多くなります。飲んだら乗るな、乗るなら飲むな、を徹底しましょう。また、帰省の中や営業車、それに初もうでの車などにより交通量が増えますので、交通事故に

火災予防

この時期は忙しさのあまり、つい火の元、火の取扱いが粗雑になりがちです。ちょっとした不注意が火災を起こし、尊い生命や財産を一瞬にして失うことにもなりかねません。火の取扱いは十分注意しましょう。

防犯

一年で一番社会の動きが活発になると同時に、お金の動きも激しくなる時期です。すると安易に現金を手に入れようとする者が多くなり、スリやひったくり、空き巣に強盗、詐欺まがいの訪問販売などが多くなります。ちょっとした用心深さや心がまえが、犯罪を未然に防ぎます。みなさん一人ひとりが十分注意して、あわただしい年の

この一年に感謝して



二宮町長
柳川 賢二

あわただしい師走を迎え、みなさまにおかれましては、一年の佳事の盛衰や新しい年への準備など、忙しい日々をお過ごしのことと存じます。ところで、地方行政を取りまぐ環境は、地方の時代を反映して、地方公共団体が持つ責務が一段と重要性を帯びています。財政面では国の補助金削減等の措置もみられ、依然として厳しい状況にあります。

しかしながら、町政は三年目を迎えた第三次総合計画に際して、着実に歩みを進めています。これもひとえに、町民のみなさまの力強いご支援とご協力によるものと、厚く感謝するしたいです。

この一年を振り返りますと、主要道路の整備事業、町道31号線（大原・金野）や二宮・大磯間

の開通、町立体育館や二宮中学校特別教室棟の完成、保健センターの建設などを実施することができました。そしてまた一方で、行政改革の一環として、ごみ収集業務の民間委託、住民記録の電算化などを推進し、合理化・効率化を図ってきました。また生活環境問題に総合的に対応するために、環境保全推進委員会や下水道処理対策委員会を立ち上げ、関係のある町づくりを推進しています。

とくに今年は、町制施行五十年という記念すべき年でした。キャッチフレーズ「ふれあいの二宮町」のもとに、五全公が一つの輪を築き上げた年でもありました。みなさまのご協力で、記念式典から多くの事業を完了できましたこと、厚くお礼申し上げます。

来年も「明るく住みよい町づくり」をめざし、私をはじめ職員一同、一丸となって町政に取り組んでまいります。

最後に歳暮の寒気厳しき所、健康に留意され新しい年への飛躍を祈りまして、あいさつにかえさせていただきます。

☆交通事故防止運動(12月10日～1月10日)

飲酒運転追放、飲む人も飲ませる人も許さない

☆防犯特別警戒(12月10日～1月10日)

カギかけは家族みんなの合言葉

☆歳末火災特別警戒(12月23日～12月31日)

怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」

27日～31日・サイレン吹鳴 寝る前にもう一度火の元の点検を

潮を無事にお過ごしください。

50周年記念「ミニ議会」で

明日の二宮を開く活発な意見交換が

このミニ議会は、二二一年紀を拒
う子供たちに、議会の仕組みや町の
仕事を理解してもらうことを目的に
行われ、町内の中学生五十二名が假
議員となり、町長をはじめとする印
執行者に対し、いろいろな質問をし
たもので、一日中白熱したやりとり
が続きました。併し顧問には中学生が
どんな質問をするのかには見よう
と、学校関係者や中学生の父兄、町
議会議員など大勢が詰めかけ、熱心
な議論に関与入っていました。
顧問に立った中学生の感想は「案
外した」「面白かった」「質問の時
が短かい」「勉強になった」などと語
ってくれました。

このミニ議会の内容はビデオテー
プに収められ、各中学校で授業に役
立てられるそうです。

ライオンズが「おばあちゃん大学」を開催
毎年社会奉仕活動を行っているライオンズクラブ(富樫延二会長は、十一月十日「おばあちゃん大学」を二宮小学校体育館に約三、五〇〇人のお年寄りを集めて開講しました。開校は通称と経年、今年で十八回目を数えています。今年は同制度二周年ということで特に盛大に行われました。

ライオンズクラブは記念事業としてこの他にも、花火大会に重慶の身体障害者を招待したり、二宮ふるさとまつりにオープンカーを貸与したり、風船を飛ばしたり、吾妻川にアヒルモンドの木を植樹したりしています。

ライオンズが「おば
ちゃん大学」を開催

念に
一役

發明考案が一堂に
青少年創意くふう展
第八回（京都）青少年創意くふう展
の審査会が、去る十月一日に行われ
応募作品四十三点の中から審査の結果、
十三点が入賞に選ばれました。
小学生、中学生の各陣の上位一名
は次のとおりでした。（敬称略）
小学生の部
▽町長賞「マジックハンド」二宮小
五年・辻 雪（マ教育長賞）想々觀察
バケツ」山西小四年・金田昌三
中学生の部
▽町長賞「写真入れ付ペンシルケー
ス」二宮西中一年・杉崎昌彦（マ教育
長賞「リケットケース」二宮西中二

町図書館読書感想
文の入賞者決まる

年・行井祐
なお、入賞作品は十一月三・四日の子供文化祭に展示され、見に来られた方々の注目をあびていました。

町図書館読書感想文の入賞者決まる

第二回町図書館読書感想文の入賞者が決まりました。

この読書感想文の募集は、多くの人々が読書に親しみ、その感動を分けあつていけるようにと、町教育委員会が毎年行つてゐるものです。

今年が町内の小・中・高・一般から五十八歳までの者が応募した作品が寄せられ、慎重な審査の結果次の方々が選ばれました。(敬称略)

町長賞「赤井」二宮中一年・三武井江、「ふんどし校長を読んで」二宮小五年・安田天香

専長賞「アンクルトムの小屋を読んで」二宮中三年・髙山綾子、「星になつた子口を読んで」二宮小六年・多田和正

教員委員長賞「ピルマの怪響」二宮山一年・宮原彩子「がんばれぬめなずみを読んで」二宮小一年・たかはしりえ

図書館長賞「黒い雨を読んで」二宮高二年・真岡裕子「愛・読き朝」二宮中三年・加藤真一「おじいちゃんたいすきを読んで」二宮小二年・上田浩介

中里が四連勝

町内一周青少年継走大会で
『青少年も随やかに育て』を目的
に、去る十一月十日第四町内一周
青少年継走大会が、沿道に大勢の人
々が見守る中、盛んに行われました。
競技は、町内十六地区の対抗で、
町内一席十四・八歳を中学生男女
優勝
成徳小学校とおりです。(タム)

二位	海沢(49分10秒)
三位	百合が丘二丁目(51分9秒)
四位	下町(百合が丘五丁目)
五位	元町北(赤穂)
六位	一色(百合が丘三丁目)
七位	元町南(赤穂)
八位	元町南(赤穂)



中里優勝の原動力となった朝日山さん親子、大会初の子（中学生女子）から親（一般）へリレー

大塚鉄一

町行政相談員の大塚鉄一（右）は、去る十月十四日東京農林年金会館において、行政相談員としては最高実務の権柄大巨・総

阿の行政問題に対する苦情や要望等の相談窓口として、住民の立場において活躍されてきました。また保健司をはじめ、町政事務全般係員など数多くの公職も兼任され、地域社会に大きく貢献されています。

共同募金に377万



婦人会による街頭募金（二宮駅南口）

共同募金額 60.11.14現在

区 分		募 金 額
戸 別	募 金	3,461,859
街 頭	募 金	167,161
職 場	募 金	16,049
校 内 募 金	一宮高 校	8,877
	二宮中 学校	17,501
	三宮西中 学校	18,718
	山西小 学校	7,880
施設内募金(募考園)		12,887
大 口 寄 付 金		60,000
合 計		3,770,932

野菜

立憲政黨の政治的行動

また、2010年6月には、

663

果樹

傷んでいる根を間

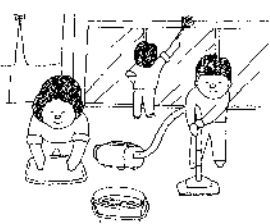
すすはに

子実が熟通いではな

ので受け皿ですが、

22

●じゃがいも 1kg/人しゃく  100円 ー10円 (110円)	わが家の物価 消費生活モニター調査結果 (11月分) ()は、10月平均	●まあじ 1kg/人しゃく  131円 ー12円 (143円)	
●サラダ油 500g/パック入り  375円 ー6円 (369円)	●鶏 卵 M/パック10個入り  253円 +25円 (228円)	●灯 油 18ℓ配達料込み  1,283円 104円 (1,387円)	●豚 肉 肩ロース 300g  158円 +6円 (152円)

[illegible]

屋敷のまわり見られなくなり美し
 だ。
 このすずは、いまだ、いまだ用
 針などの手仕事をして行われてい
 ます。たとえ戦東東の開始外高
 では、毎年十一月二十八日に、
 「すずはらいの祭」として催職
 数多が松はらいを受けたもの、
 祭のついでに長い竹で、世間のき
 だ。
 型の前なので、すずはらいの
 ませんが、すずはらひ手は残っ
 ているわけだ。
 とてまじくおぼろげで、福
 除か入道ですが、高座の山意が
 分がなればは常々せん。平十
 には、多種類、大座の音が十
 三りまので、厚生寮では、十
 二月を一品、茶加納業の年中
 一斎取りとて、倉庫間修繕
 者を対象に、一斎取り納まりに
 行います。この取り納まりは、
 時に、食肉製品、赤芥加工、
 生菓子、茶加納品に、仮倉庫に
 添加納、公小砂をすニクしに
 ます。
 わたしたち、この期間のすず
 品座を注意したり、ものめ
 です。

